

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学体育研究所
Publication year	1995
Jtitle	体育研究所紀要 (Bulletin of the institute of physical education, Keio university). Vol.35, No.1 (1995. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00135710-00350001--003

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目 次

負傷したスポーツ選手の情緒反応 パターン ——事例による検討——	……………上 向 貫 志 (1)
自己制御の観点からみたスポーツ 選手の荷重点と姿勢の特徴につい て	……………田 中 伸 明 (15)
トレマックスシステムを用いた静 的最大筋力の出力特性 ——膝部伸展・屈曲の場合——	……………安 藤 勝 英 (27)
トレマックスシステムを用いた静 的最大筋力の出力特性 ——レッグエクステンション, レッグカール における筋出力の動態評価——	……………山 内 賢 (37)
野外活動における指導者の役割に ついて	……………野 口 和 行 (49) 村 山 光 義
学生・教職員を対象とした体力診 断・運動処方システム開発の試み (その1)	……………佐々木 玲 子 (57) 村 山 光 義 近 藤 明 彦
慶應義塾大学学生の運動経験・実 施の実態調査 ——必修体育時の入学生の資料から——	……………村 山 光 義 (69) 田 中 伸 明